

応募書式の書き方

一般的な注意

- ・応募書式は **PDF 形式に変換して、Web サイトからアップロード**してください。
- ・ **ファイル名は、「X_氏名_所属」としてください**
XにはA～Jの 選考 区分を入れてください。（区分横断型の場合には主な区分を記載）
例 「A_盛津太郎_〇〇大院_理」
所属はできるだけ簡潔な略称をお願いします。複数の所属がある場合は、主な所属だけを書いてください。
- ・PDFに変換後の **ファイル容量は全体で3 MBを超えない**ようにしてください。大きな容量のファイルは受け付けません。写真の解像度などを工夫してください。
- ・PDF変換後にWindowsとMacの互換性などを確認してください。
レイアウトの崩れ、ページ数の増加、図の不表示、特殊文字（機種依存フォント）の文字化け等に気を付けてください。PDFが読めない場合は、書類不備となりますので、ご注意ください。
できるだけ、互換性のあるフォント（MS 明朝、MS ゴシックなど）を使うことを推奨します。
- ・本文のフォントサイズは10.5以上を使い、程度な行間を設けてください。
- ・青色斜字の注意書きは削除して提出してください。

様式1

- ・氏名：（ ）内にふりがなを入れてください。
- ・所属機関・部署・役職：略さずに正確に書いてください。複数の所属がある場合は、主な所属だけを書いてください。（残りは様式6に記載）
- ・年齢：2025年4月1日現在の年齢をお書きください。
- ・性別：空欄でも構いません。
- ・選考区分：選考区分表のA-Jから一つ選んでください。一次選考は区分ごとに実施し、1件につき3人の審査員が評価します。（二次選考以降は区分は関係ありません）
区分横断型選考を希望する場合、所定の欄にチェックを入れた上で、あと2つまで区分を追加してください。一次スクリーニングでは、各区分からの審査員が評価します。
- ・採択後の身分：財団特別研究員を希望する場合だけチェックしてください。
- ・2025年度の獲得資金：応募開始日（2025年5月26日）現在で確定している競争的資金などのうち、2025年度（2025.4.1-2026.3.31）に支給される直接経費の金額だけを書いてください。様式5との整合性に注意してください。
- ・主な業績：5件以内。研究提案者本人に下線、責任著者に*を入れてください。共著者多数の場合には○人中○番目という記載の仕方でも構いません。論文以外（特許・受賞など）でアピールしたいものを含めても構いません。
- ・様式1は1ページに収まるように欄の大きさを工夫してください。
- ・様式1の内容は、Webサイトでも入力してもらいます。Web入力と応募書式の記載事項の間に違いがないことを確認してください。

様式 2

- ・研究提案の概要：応募多数の場合には、一次選考は様式 2－1、2－2 のみで判断されます。

様式 3 の図表や様式 4 の業績リストの引用はできません。

- ・様式 2－1 「あなたが挑戦したい問い」あなたの知りたい・極めたい問いと、あなたの視点の独創的な点はどこか？ なぜその問いに行きついたのか？ その問いの解明から生まれる新たな視点や変化は何か？ 等、あなたの提案する問いの魅力について、図（カラー可）を交えて専門外の人にもわかるように記述してください。
- ・真理探究に対する志：本助成では、これまでの業績だけでなく、研究にかける熱意や将来性を加味した選考をします。あなたの夢を語ってください。
- ・様式 2－1 は「あなたが挑戦したい問い」「真理探究に対する志」を合わせて 1 ページに収めてください。
- ・様式 2－2 注目する生命現象と関連する分子：200 字以内で簡潔に、研究対象について説明してください。
- ・要旨：必要に応じて、図表（カラー可）を入れても構いません。
- ・様式 1 にある「主な業績」の論文を引用する場合には、その番号を表示してください。（新しい分野に挑戦する場合もあるので、様式 1 の業績引用は必須ではありません。）それ以外の論文を引用する場合には、文章内に（ ）で表記するか、文末に引用文献リストを付けてください。
- ・キーワード：5 個以内。区分表に例示する以外の独自のキーワードでも構いません。
- ・様式 2－2 は 1 ページに収めてください。

様式 3－1（研究構想）

- ・研究の背景や構想を自由に 4 ページで説明してください。図表を含めて構いません。また、必要に応じて、様式 3－2（用語の説明）や様式 4（業績リスト）を引用してください。

様式 3－2（用語の説明）

- ・選考委員は広い分野にまたがります。異なる分野の選考委員が理解できるように、鍵となる専門用語やキーワードを説明してください。図表を含めても構いません。

様式 4（業績リスト）

- ・研究提案者が筆頭著者または責任著者の論文と、それ以外の論文とを分けて記載してください。研究提案者の名前に下線、責任著者名の右肩に*を表示してください。
- ・2 ページ以内に収めてください。

様式 5（他制度での助成）

- ・2025 年 5 月 26 日時点で獲得済みの助成金のみを全て記載してください（申請中のものは書かない）。
- ・研究代表者として獲得した助成については、分担者に配分する金額も含めて全額を記載してください。[追記 5 月 26 日]

必要に応じて行を足してください。ページが増えても構いません。

- ・ 期間全体の金額が多いものから順番に書いてください。①期間全体（過去の分も含めて） ② 2025 年度単年分 ③2026-2030 年度の総額 を記載してください。さらに最後に 2025 年度の合計と 2026-2030 年度の合計も書いてください。
- ・ 研究分担の場合には、研究代表者の所属と氏名を書いてください。
- ・ 面接選考に進まれる方には、2 次選考通過時に、2025 年 5 月以降の資金獲得状況を追加で報告していただきます。

様式 6（履歴書）

- ・ 大学以降の学歴、職歴を 2 ページ以内で記載してください。欄の大きさは変更しても構いません。
- ・ 選考の利益相反を判断するため、所属した研究室の主宰者や指導者の名前も書いてください。
- ・ 独立の状況：現在 PI として研究室を主宰している方は、いつから主宰しているか？ テニユアトラックなどで PI 審査が予定されている場合はその時期を、PI を目指している方は現在の状況を教えてください。

様式 7（特記事項）

- ・ 記載は必須ではありません。**差支えない範囲で**現在の状況や今後の予定を記載してください。
- ・ 海外からの応募の場合には、帰国後の研究場所の有無や受け入れ準備状況、帰国予定時期について記載してください。「本助成に採択されたら帰国する」等という条件付の場合には、その旨がわかるようにしてください。

問い合わせ：sunrise [at] sunbor.or.jp